

自動持続可能コントローラーASCプラント管理

PVと発電セットの発電機間に新リンク



太陽電池（PV）電力プラントと発電セット発電機間のリンクとして機能するDEIFの自動持続可能コントローラー（ASCプラント管理）は、PV/発電セットハイブリッドプラント向けの安全で信頼性の高い制御ソリューションです。

スタンドアロン型電力管理アプリケーション
スタンドアロン型アプリケーションでのASCプラント管理は、自分の配置されている周囲環境についてほとんど知りません。ASCプラント管理はトランスデューサの電力測定値と配線によるフィードバックのみからPVプラント電力の参照値を決定します。こうしたアプローチはPV電力を既に試運転済みの発電セットプラントに統合する場合に、DEIFコントローラーが有っても無くても適しています。スタンドアロン型アプリケーションは最大6機の発電セットを含むアプリケーションをサポートしています。

DEIF電力管理システムはPVプラントと発電セットプラントと完全に一体化します。ASCプラント管理はCANバスに接続されており、内部DEIF電力管理通信リンクを構成します。これには既存の発電セットプラントにDEIFのAGCプラント管理コントローラーが装備されていることが必要です。

PV日射光を最大化

ASCプラント管理は発電セット負荷の最小需要などの制限に妥協することなく、発電セット/PVハイブリッドの総負荷の需要に応じ、全ての稼働モードにおいてPV日射光を自動的に最大化します。

アイランド稼働での発電セット最小負荷

発電セット最小負荷の制限はアイランド稼働にのみ適用されます。不具合があった場合、この制限はPV日射光の受光率を低下させます。こうすることで一定量の負荷を発電セットに確保し、逆電流の起きる状況や不完全燃焼および排気問題のリスクを排除します。

瞬時予備力（スピニング リザーブ）

PVプラントにおける電力生産のパーセンテージとして定義される瞬時予備力はPV電力生産が低下した場合に補償出来るように、発電セットプラントに十分な予備を確保します。電源管理アプリケーションでのみ取り扱っています。

ASCプラント管理の特長

- ▶ AGC PM電力管理アプリケーションに完全統合出来ます。
- ▶ SunSpecプロトコルのサポート
- ▶ 簡単なグラフィック構成
- ▶ PV日射光受光率を最大化
- ▶ 最小の発電セット負荷要件
- ▶ 瞬時予備力（スピニング リザーブ） 需要
- ▶ 監視/監督
- ▶ 最小の発電セット負荷要件
- ▶ DEIFエミュレーションで試運転を記録時間で - テスト、生産、設計に実システム機能を使用して検証

